



工房だより

～ペットのための自然食キッチンから～

2024年8月号
vol.75



今月の一枚

きなこちゃん

2才 【撮影時】
トイプードル



ドッグフード工房さんのご飯とおやつを楽しみに
して、見せるとクルンクルン回って大喜びです。
いつも穏やかでニコニコな「きなこ」には毎日幸せ
を貰っています。これからも良い食事と運動を心が
けて、健康で長生きしてほしいと思っています。

ワンちゃんのお写真 募集中!

メールにて、どんなワンちゃんか
一言添えてお送りください。
採用された場合には
心ばかりのお礼をお送りします。
info@petfood-kitchen.co.jp

ドッグフード工房
Instagram では
お得な情報を配信
しています。



マイページの

愛犬情報入力のお願ひ

ワンちゃんのお誕生日にささやかなプレゼントをお届けしたいと考えております。マイページの登録情報変更から、愛犬についてご入力をお願いいたします。(1〜2分の簡単なものです)



入力後、確認ボタンをクリックし
確認ページにて入力情報を確認し
更新ボタンをクリックして下さい。

ご不明な点などはお客様窓口までお
問い合わせください。0120-634-436

十時から十七時半 日祝お休み

ご利用について

クーポン/ポイント

「ポイントがつかないのは何故ですか?」「クーポンが使えないのは何故ですか?」などのお問い合わせをいただき、お調べしますと会員登録をいただいていない場合がございます。会員登録を頂かないとご利用いただけませんのでお手数ですが会員登録をお願いいたします。

マイページからの

ご変更について

マイページからご変更を行った場合は、必ず確認メールが届きますので変更内容に誤りがないかなど、必ずご確認くださいませようお願いいたします。今回の定期便を変更したつもりが次回の定期便を変更していたなどは・・・。

心配だと思ふときはお客様窓口またはお問い合わせフォームへご一報ください。ご希望通り変更を承っているか確認させていただきますので遠慮なくお申し付けください。



夏バテ対策

今年の夏は猛暑：ワンちゃんたちにとっても辛いはず。

とくに短頭種はマズル（鼻口部）が短く気道が狭いため、呼吸がしづらい特徴を持っており、夏バテしやすいと言われています。※ボストン・テリア、フレンチブルドッグ、シーズーなど

また、厚い被毛を持つ犬種も寒さに強い一方、暑さには弱く、厚い被毛に覆われているため熱を逃がしにくく、体温が上昇しやすいため夏バテのリスクは高いと言われています。※シベリアン・ハスキーやボルゾイ、シェットランド・シープドッグなど

△具体的な夏バテ対策▽

もちろん、犬種にかかわらず、夏バテ対策は必要です。一番大切なことは、適切な水分補給と涼しい環境作りです。

水分補給

・新鮮な水を常に飲めるようにする。
※また、フードを与える際にフードが浸るくらい、水やぬるま湯を入れて与えることをおすすめします。フードの香りがない、食欲もアップします。

涼しい環境

・エアコンや扇風機を使用し、室内を涼しく保つ。

・冷却マットを使用して、犬が快適に過ごせる場所を用意する。

被毛の管理

・ブラッシングで被毛の絡まりや抜け毛を取り除き、通気性を良くする。

・トリミングで必要に応じて被毛をカットし、涼しく過ごせるようにする。

※サマーカットは、短ければよいということではありません。毛は直射日光から皮膚を守る効果もあります。お腹や脇の下、後ろ足の付け根などの毛を短くしたり、毛をすくことで体温を下げる事ができます。

ワンちゃんの様子で心配に思うことがあれば、早めにかかりつけの獣医さんに相談することも大切です。

これらの対策を組み合わせて、夏を快適に過ごせるよう努めましょう。



8月に入り、明日はいよいよ高尾山へ。房さんは、翌日に何かイベントがあると寝付けないタイプ、今夜もやっぱり寝返りを繰り返していました。そんな房さんをよそに爆睡の工さんと叶ちゃんともつちくん。あさく今日も日差しがまぶしい!! 7時頃に出発、高尾山へは車で向かいました。高尾山口には市営の駐車場やコインパーキングもあります。平日だったので、人も少なく初登山の工さんは、やっぱり1号路でと

コース変更を提案。房さんもそうねと、叶ちゃんともつちくんをチラツツ見ながら、その方が安心と賛成しました。行きは、ケールカーを使わずに山頂を目指すことにしました。舗装された道ではありませんが、木々に囲まれているので、風は心地よく森林浴を満喫しながらゆつくりと登っていきました。日ごろの運動不足で工さんは結構息が上がっています。もつちくんが大型犬だったらときっと：頭をよぎりましたが工さんはいかんいかんと言いましたが、もつちくんのリードが首を振りながら、もつちくんのリードが張らないように気を遣うのでした。中腹の薬王院からは階段も多く抱っこしながら登りました。山頂付近の緩やかなアップダウンは、まもなく山頂だと教えてくれているようでワクワクしました。山頂からの景色を目に焼き付けて休憩もしつかりとって下山へ。すれ違う人も笑顔で声をかけてくれるので、「山っていいなあ」と工さんは、次はいつ行こうかと秘かに思っていました。

つづく

